

- 問1 世界各地の歴史的背景を示した資料において、イギリスの旧植民地であった地域として共通して示される国々があります。その中に含まれる「アメリカ合衆国」と「インド」の間で、特にICT（情報通信技術）分野の協力関係が築かれている要因を説明する用語の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1. スペインの旧植民地 — カトリック信者が多い | 2. 旧ソ連の構成国 — 識字率が高い | 3. イギリスの旧植民地 — 英語を話す人が多い | 4. フランスの旧植民地 — フランス語を話す人が多い |
|---------------------------|---------------------|--------------------------|-----------------------------|
- 問2 南アジアに位置するインドなどの人口大国は、1平方キロメートルあたりの人口密度が400人を超える非常に高い数値を示します。こうした国の産業構造と輸出に関する記述として、統計的な傾向を踏まえた正しい説明はどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 労働力が豊富であるため、機械による自動化が進まず、機械類の輸出割合はアジアで最低水準である | 2. 人口が多いため食料のすべてを国内で消費し、農産物の輸出は行われていない | 3. 原油を産出する資源国と同様に、輸出の7割以上を未加工の鉱物資源が占めている | 4. 人口密度が高く国内消費も多いが、近年は精製された石油製品などが主要な輸出品目となっている |
|--|--|--|---|
- 問3 ペルシア湾に面したアラブ首長国連邦（UAE）の都市の一つで、石油によって得た豊富な資金を背景に、世界最高峰のビルであるブルジュ・ハリファの建設や大規模なリゾート開発を進め、急速に発展を遂げた都市はどこですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. リヤド | 2. アブダビ | 3. ドーハ | 4. ドバイ |
|--------|---------|--------|--------|
- 問4 1985年から2015年にかけての世界の自動車生産台数の推移をまとめた統計において、日本と韓国の生産状況を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アジア諸国の自動車生産は1980年代をピークに一斉に減少に転じており、日本も韓国も当時の半分以上の水準まで衰退した。 | 2. 韓国は1980年代から生産台数が停滞しているが、日本は北米市場への輸出激増により2015年に3000万台を突破した。 | 3. 日本は年間約1000万台前後の高い水準を維持し続け、韓国は1980年代以降の急速な経済発展により約450万台まで生産台数を伸ばした。 | 4. 日本は1980年代から生産台数が右肩下がりに減少し、2015年には韓国の生産台数が日本を逆転した。 |
|---|---|---|--|
- 問5 南アジアに位置するネパールの社会的な特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、ネパールの人口は約3054.8万人であり、多くの民族が暮らしています。（2024年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. イスラム教徒が人口の約8割を占めている。 | 2. 国民の約8割がヒンドゥー教を信仰している。 | 3. 国民の大多数が仏教を信仰している。 | 4. キリスト教が最も広く信仰されている。 |
|-------------------------|--------------------------|----------------------|-----------------------|
- 問6 インドネシアは、世界地図において赤道をまたぐ位置にあり、ロシアやアメリカ合衆国などと比較しても特徴的な海洋環境を有しています。この国の立地が歴史や経済に与えた影響を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 周囲を巨大な砂漠に囲まれているため、海洋を通じた近隣諸国との交流はほとんど行われなかった。 | 2. インド洋と太平洋を結ぶ海上交通の結節点に位置するため、古くから香辛料貿易などの中継地として栄えた。 | 3. 大西洋とインド洋の境界に位置するため、ヨーロッパとアフリカを結ぶ最短航路の拠点として発展した。 | 4. 北極海と太平洋に囲まれているため、寒冷な気候を活かした水産業が国家経済の中心となっている。 |
|--|--|--|--|
- 問7 東南アジアの諸国において、かつての植民地時代に開発され、現在も熱帯の気候を活かして天然ゴムなどの特定の作物を大量に生産している大規模な農園の名称を答えなさい。（2021年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|-------------|-----------|-----------|
| 1. スクラップ・アンド・ビルド | 2. ブランテーション | 3. 施設園芸農業 | 4. 地中海式農業 |
|------------------|-------------|-----------|-----------|
- 問8 西アジアのアラブ首長国連邦にあるドバイでは、石油の輸出によって得た豊富な資金を活用し、海上に大規模な人工島を建設して高級ホテルや別荘を整備するなど、大規模な開発が進められてきました。このような国家戦略の主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 将来的な石油資源の枯渇や価格変動に備え、観光業や商業などの第3次産業を育成することで、石油に依存しすぎない経済構造を築くこと。 | 2. 人工島をすべて公営の集合住宅とすることで、周辺諸国からの労働者を定住させ、国内の製造業における深刻な人手不足を解消すること。 | 3. 国内で不足している石炭の輸入を安定させ、臨海部に鉄鋼業や化学工業を中心とした第2次産業の拠点を形成すること。 | 4. 海水を淡水化する技術を広めることで、砂漠地帯をすべて耕作地に変え、米や麦などの穀物輸出を中心とした第1次産業へ移行すること。 |
|--|---|---|---|
- 問9 西アジアに位置し、イスラム教の聖地であるメッカを国内に抱えるサウジアラビアなどの地域において、人々の生活に深く根付いている習慣として正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. ラマダンと呼ばれる期間には、日の出から日没まで飲食を断つ儀式が行われる。 | 2. 殺生を禁じる教えに基づき、全ての動物の肉を食べる習慣がない。 | 3. 食事の際には左手を清浄な手と考え、主に左手を使って料理を口に運ぶ。 | 4. 一日に三回、自分たちが住んでいる地域の中心都市に向かって礼拝を行う。 |
|---|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問10 近年のベトナムで見られる、工業化に伴う貿易品目の転換について述べた次の文の空欄（X）と（Y）にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「ベトナムの輸出統計を確認すると、経済成長に合わせて（X）が急増している。また、輸出品目は米などの（Y）から機械類などの工業製品へと変化したことが読み取れる。」（2023年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------|-------------------|---------------------|-----------------|
| 1. X：国内総生産、Y：重化学製品 | 2. X：輸入の割合、Y：鉱山資源 | 3. X：貿易総額、Y：衣類・繊維製品 | 4. X：貿易総額、Y：農産物 |
|--------------------|-------------------|---------------------|-----------------|
- 問11 中国が沿海部に経済特区を設置し、外国企業の進出を促した背景や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 外国企業に高い関税を課すことで国内産業を保護し、純粋な国産技術のみによる経済発展を目指すため。 | 2. すべての企業を国営化して政府の強い管理下に置き、農村部との経済格差を完全に解消するため。 | 3. 沿海部の人口密度を下げるために、労働力を内陸部の自治区へ分散させる政策の一環として行われた。 | 4. 市場経済の一部を取り入れることで、外国の資本や技術を導入し、停滞していた経済の近代化を図るため。 |
|--|---|---|---|
- 問12 1970年代後半から、中国が「改革・開放」政策の一環として沿海部の地域に導入した、外国の資本や技術を積極的に受け入れるための仕組みを何といいますか。（2022年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-------------|---------|-------|
| 1. 特別行政区 | 2. 経済協力開発機構 | 3. 経済特区 | 4. 租界 |
|----------|-------------|---------|-------|